



2021年2月22日

株式会社立花商店 生田 渉

(新) 週刊カカオニュース 35号

毎度お世話になります。カカオトレーダーの生田と申します。

今週のカカオニュースを配信させていただきます。

1. ICCO、2020-2021年の世界のカカオ需給は10万トンの余剰と予測(2/18)

ICCO（国際カカオ協会）は、現在の2020-21シーズンに世界のカカオ市場が約10万トンの供給過剰になると報告書で述べた。これまで同協会は、今シーズンがスタートする以前は、20万トンの余剰を予測し、前回の昨年12月の予測値では、19万トンの余剰と発表していたが、シーズンが経過するにつれて、余剰の幅が減少すると見込まれ始めている。同協会は、2月末に、2020-21シーズンの収穫数量とカカオ豆の磨砕数量予測に関する詳細なレポートを発表する予定。

2. コートジボワール、CCCはミッドクロップのプレミアムを下げると発表(2/18)

2月中旬、コートジボワールのカカオ監督機関であるコーヒー・ココア・カウンシル(通称CCC)は、コロナウイルスの影響を受けて、世界的な弱い需要に対して同国のカカオ輸出販売が苦戦しているため、輸出者がミッドクロップを買い付けるために支払う品質プレミアムをトン当たり£320(US\$443)削減したと発表した。コートジボワールは、以前は各国のカカオの品質によって決められる「カンントリーディファレンシャル」=品質プレミアムと呼ばれる£70/トンのプレミアムを要求していたが、今回の削減発表によりロンドン先物相場のマイナス£250/トンが品質プレミアムとなっていると想定できる。輸出業者が農家の収入を安定させるためにコートジボワールとガーナが追加で支払うと規定された400米ドルのLIDは、この後に加算されるが、品質プレミアムが大幅なマイナスな為、ほとんどプレミアムがない状態になっていると想定できる。

《現在のコートジボワールミッドクロップの実質プレミアムのイメージ》

品質プレミアム - 250 英国ポンド ≒ - 350 米ドル + LIDプレミアム 400 米ドル = +50 米ドル/トン

CCCは、2月末までに4月から9月のミッドクロップの合計555,000トン相当の契約を売却することを目指している。地元メディアは、今回の品質プレミアムの削減発表を受けて、早速売り上げが増加したと報じている。メインクロップのスタート時に販売が不調だったのは、パンデミックによるチョコレートの世界的な需要の弱さと、今シーズンのLIDプレミアムの導入に関連するコストの上昇によって引き起こされた。輸出業者は、LIDプレミアムと品質プレミアムを適正に加算した結果、コートジボワール産カカオを他の国と比較してあまりにも高価にしてしまったと指摘しています。

今シーズンはこれまで、かなりの不確実性が2020/21年のシーズンには存在してきた。例えば、港に到着するカカオ豆のすべてが速やかに出荷されているわけではないので、需要が弱い中で貯蔵豆の量が増えているという報告があります。この状況は、LIDをめぐる国内のカカオセクターと多国籍メーカーとの間の紛争によって悪化しており、世界的なカカオ需要の弱い状態を考えると、メーカーは高値での買い付けに消極的であっ

た。今回の CCC の決定は、農場ゲート価格を下げることになり、カカオ豆の売り上げが伸びる為、港湾在庫などの問題をクリアするのに役立ちます。しかしながら、これらの要因は生産量に影響を与える可能性が高く、2020/21 年にはカカオ生産量が 3.6%減少したと考えています。規制当局がもはや農場ゲート価格の引き上げを保証できないという懸念が出てきており、2021/22 作物に先立って生産者達の農園への投資を妨げるだろう。

3. コートジボワール、メインクロープ収穫量予測を 165 万トンへ上布修正(2/18)

コートジボワールは、2020-2021 シーズンのメインクロープの収穫数量を 9 月末のシーズン前の予測数量の 155 万トンから 10 万トン上方修正し、165 万トンになるだろうと予測している。4-9 月に収穫、出荷されるミッドクロープは 45-55 万トン程度の予測となっている。

CCC は、2 月 15 日現在、輸出業者に 160 万トンの販売を終了しているが、輸出業者の多くは、非公式に割引を後から受けているとされており、公式の入札システムで買い付けを行った後に、CCC との間で割引の合意がなされているという話である。

4. 環境グループが、1 年間のカカオ生産で 47,000 ヘクタールの森林が失われたと警告(2/19)

『業界が森林破壊を止めることを約束したにもかかわらず、コートジボワールは 2020 年にココア栽培地域で 47,000 ヘクタール (116,000 エーカー) の森林を失った』、と米国の環境グループ Mighty Earth は木曜日に報告。

政府によると、西アフリカの国は世界一のカカオ生産国ですが、主にカカオ栽培のために、1960 年以来その森林被覆の 85%以上を失っている。

昨年に森林破壊された地域は、年間約 60,000 ヘクタール (148,000 エーカー) が破壊されていた 2015 年からある程度の改善を示したと、衛星データに基づいて森林破壊をマッピングしている前述の環境グループは説明。

主要なチョコレート会社と業界のリーダーは、コートジボワールとガーナの政府とともに、保護された森林と国立公園からのカカオの生産と調達を排除することを 2017 年に約束しました。

「彼らは約束をした...しかし、森林保護部門で行われた監視と投資の両方に関して名誉を与えられたものはない」とマイティアースの西アフリカ代表、アムールレイ・トゥーレは述べた。

コートジボワールの水森林省は、同国のカカオ生産の約 20%から 30%が森林保護指定地域から来ていると推定している。

5. ナイジェリアミッドクロープは、カカオ生育地域の地域の乾燥した天候が生産に懸念(2/20)

ナイジェリア南部のカカオ生育地域の乾燥した天候がミッドクロープの生育に影響を及ぼしている。暑くて乾燥した気候は、推定年間生産量 28 万トンの 70%を占めている 5 つの州 (オグン、オヨ、オスン、エキティ、オンド) の各州を含む主要な南西地域で作物の成長を妨げていると、カカオ産業の政府組織と同国のトレーダーは懸念を示している。(アビア、アクワイボム、クロスリバーの各州で構成される南東部地域は、国の残りの 30%を毎年生産)

オヨ州の州都イバダンのトレーダーは、最近、長い間降雨がなく、乾燥していると述べ、降雨量が少ないため、カカオの木に咲いた花がカカオの果実として大きく成長するのを妨げるだろうと心配している。「現在、ミッドクロープのカカオはうまく発達しておらず、カカオ生産農家は収穫が遅れて予想を下回る可能性があることを懸念している」と彼は述べた。

この地域の年間の降雨時期は 11 月に終了するが、通常は 1 月から 3 月にかけて、ミッドクロープの生育に必要な少量ではあるが定期的に雨が降る。

また、南東部地域でも乾燥した気候のためにココアがうまく発達していない。ナイジェリアのココア協会の関係者は、「私たちのクロスリバー州は、しばらくの間、まったく降雨がなかった」と述べた。

*クロスリバー州は、南西部のオンド州に次ぐナイジェリアで2番目にカカオ生産州

ナイジェリアのミッドクroppは、通常、国の年間カカオ生産量の30%を占めるが、現在の乾燥期間が続く場合は、通例3-4月に予想される収穫が遅れ、収穫数量も低くなる可能性がある。

6. アビジャン港に停泊中の船員から数件の Covid 症例、港湾当局が対応(2/22)

コートジボワールの主要港であるアビジャンに先週の日曜日に停泊した船から、Covid-19 の症例が数件報告され、対象者は他の乗組員と船より隔離された。アビジャンの港は、同国の輸出入のための主要港でカカオの輸出入で重要なハブとなっている。また、内陸国のマリ、ニジェール、ブルキナファソに出入りするほとんどの商品の出入り口となっている。

保健省の声明によると、医療当局は、船内の汚染を制限し、ウイルスが船外に広がるのを防ぐために、疫学的な側面から状況調査を行い対応したと発表。

同国は、2月21日の時点で、30,000を超えるコロナウイルスの確定症例と186の死亡を報告している。

7. 商品情報：セブン限定商品：人気スイーツ Mr CHEESE CAKES とのコラボ商品

昨年12月に企画された、セブンイレブン限定の Mr CHEESE CAKES とのコラボ商品の紹介です。Mr CHEESE CAKES は、店舗を持たないブランドとして、毎週、日曜、月曜日のみの EB 通販で、驚異的な人気を誇るブランドで、まさに SNS 時代の洋菓子ブランドといえる存在。代表の田村氏は若くしてミシュランの星付きのシェフに抜擢されるほどの経歴の持ち主。現在の日本や世界の環境下で、ベンチャーとして、お菓子の製造販売で事業を行っていくのは簡単なことではないと思いますが、このブランドの成功は一つの新しいモデルとして本当に参考に出来る部分が多いと思います。それを取り上げて PB に活かすセブンイレブンも動きが早いです。アイスクリームは12月に直ぐ完売してしまったことから、先週から再販が始まったようです。

① チロルチョコ《ミスターチーズケーキ》



<https://mr-cheesecake.com/blogs/journal/20201215>

<https://prtetimes.jp/main/html/rd/p/000000435.000003467.html>

② ミスターチーズケーキアイスクリーム、ワッフルコーンミスターチーズケーキカカオラズベリー



<https://mr-cheesecake.com/blogs/journal/20201214>

週刊カカオニュースの配信の削除、ご依頼については、下記アドレスまでご連絡願います。

株式会社 立花商店 生田 w-ikuta@tachibana-grp.co.jp

*本ニュースの相場情報は、客観的なデータの報告及び、著者の主観的な意見を述べるものであり、一切の取引の推奨を目的としたものではありません。カカオ先物、及び現物の取引におかれましては各個人様、法人様のご判断に基づいて行って頂きますようお願い致します。